

原町成年寮地域生活援助センター
生活介護事業所 アンジュ

平成 21 年度

事 業 総 括

全体

常に理念に沿った支援を心掛け、利用者のニーズを捉えた活動が提供できるような環境づくりを目指した。しかし、多様化する利用者に対して、職員体制を整え対応することはできなかった。利用者の望む支援といった点では、利用者より上がった意見を検討し活動や行事の中で実施した。

さらに、利用者にとって活動しやすい場となるようセンタービルに床暖房を設置し、出張所においてもガスファンヒーターを入れるなど、活動場所の環境整備を行った。

職員の質の向上についても掲げていたが、これについては今後のも継続し、取り組んでいくこととした。

また、今年度は新型インフルエンザの流行もあって早い時期より予防に努めたが、10月に入りインフルエンザA型の集団感染が発生し、重度利用者及び職員が発症した。区、保健所と連携し感染拡大の防止策を協議した。さらに、濃厚感染も予想されることからセンタービル利用者を対象に、一時的に活動場所を二ヶ所に分け活動を行った。

活動報告

1. 活動内容

① 機能訓練

利用者の心身の状況に応じて機能訓練を行ったが、後半は利用者が増えたことでスペースの確保ができにくくなり、十分に行うことが困難になっている。

天候が良い日はウォーキングを行った。年齢が高くなっている利用者の体力減退がみられる為、個別に本人にあった距離とペースを考慮しながらウォーキングを実施した。

② 創作活動

今年度は、クッキング中心ではなく、模造紙と折り紙で、季節にちなんだ壁装飾作りを行った。利用者から次の作成に期待の声が聞かれ利用者の楽しみな活動になっている。

4月	お好み焼き	10月	小倉ケーキ
5月	牛乳パックのコースター	12月	原町忘年会の看板作製
6月	壁装飾:あじさい	1月	壁装飾:虎と絵馬に今年の目標展示
7月	壁装飾:七夕	2月	壁装飾:雛飾り
8月	壁装飾:花火	3月	壁装飾:さくら

③ 音楽活動

毎回、参加するメンバーの楽しみの時間になっている。

メンバー同士、互いに意識しながらも、講師が奏でる音楽に合わせて自信をもって楽器を鳴らしている様子がよく見られた。

また、奥戸福祉館の食堂を借りて活動を行ってきたが、同室で食器洗浄の時間と重なり、音楽活動する環境が十分では無い状況があった。1月から地域にある勤労福祉館の一室を借りて活動を行うことになり、落ち着いた環境で活動が出来ることで、集中して参加できるようになった。

④ 生産活動

昨年度より引き続き(株)東栄社からの学習教材の袋詰め作業ならびに(有)フェニックスからの内職作業と就労移行事業所からのレンタルタオルの配達を請負った。

開所2年目に入り、利用者数も増えたことで利用形態も多様化したため、工賃規定の見直しを行い、利用者に説明を実施した。

作業拠点がアンジュと出張所の2ヶ所あること、また利用者数の増加の効果により同時期に複数の作業を行うことが可能になった。一方で、拠点間のタイムリーな情報の共有が難しく部材の管理が困難な状況になる場合もあった。

作業においては、本人の能力に見合った作業を提供することを心掛け、その中で不得意分野にも挑戦したい意欲のある利用者には、作業方法や手順を工夫するなどして自主性・主体性を尊重した支援を行った。

その中で、作業の繰り返しにより作業速度の向上が計られた方や、集団の中でのコミュニケーション力が高まった方もみられてきている。重度の利用者の方も、レンタルタオルの配達のほか、作業の種類・手順の細分化により軽作業に参加できることが出来た。

また、請負元からの受注が6月から9月の間減少したため、その期間は外出活動や学習、創作活動を行ったが、意欲の強い利用者の中には作業がやりたいとの訴えもきかれていたため、請負元との連絡を密に取り作業の確保に努めた。

* 受注作業収入	(株)東栄社	¥1,688,145
	(有)フェニックス	¥203,977

⑤ その他の販売

下町やの納品(根付け・小物入れ)5月・7月・11月・3月の4回納品した。

下町やについては、さをりの生地が商品として使用できるものが無くなってきたため、今年度で納品するのを取り止めることとした。

お茶注文販売は、デイサービスなごやか小岩、江戸川、亀有、亀有第2から定期的に注文が入り納品をした。

* 販売収入	お茶	¥370,410
	さをり	¥38,230

2. 年間行事

利用者に外出したい場所の希望を聴き、東京ディズニーランドと動物園の要望が多くあったため、5月に東京ディズニーランドと上野動物園の2コースを選択してもらい実施した。上野動物園の予定が、実施予定日にインフルエンザの流行と天候不良があり延期が続き、7月に実施をしたが、実施日も天候は良好ではなかった為、江戸川区行船公園内にある自然動物園に変更して実施した。

予定にはなかったが、6月に5回にわけて小岩しょうぶ園に外出し菖蒲鑑賞を行った。

7月にアンジュ1周年記念を兼ねて2階の部屋でゲームと外部のギター演奏者を呼び、レクリエーションを実施した。

5月18日	東京ディズニーランド
6月 9・10・12・15・26日	小岩しょうぶ園
7月8日	行船公園内自然動物園&タワーホール船堀
9月4日	ぶどう狩り(千葉県松戸市)
12月25日	もちつき
3月 4・12・18・25日	いちご狩り(埼玉県越谷市)

3. 衛生

毎日の健康状態をチェックし状況に応じ検温・血圧測定を行い、月末には体重・血圧測定を実施し健康状態の把握に努めた。

また、新型インフルエンザ流行に伴い予防に努めたが、10月にインフルエンザA型の感染が発生し利用者4名、職員2名の計6名が発症した。

基礎疾患のある利用者2名については通所を自粛してもらった。また、手洗い、うがいの予防のほかに一定期間は室内の手が触れるところをアルコールで拭くなど予防に努めた。その後インフルエンザ発症者は出なかった。

4. 体験実習者の受け入れ

中学生ボランティア体験実習者の受け入れを行った。

・3/5 中川中学校 2名

5. 利用者との懇談会

利用者数も増えたことで懇談の場を設け、利用者からの意見・要望を聞いた。

・1/4 利用者との懇談会

6. 安全管理

非常時に備え、職員による利用者の誘導を主目的とした、避難訓練を実施した。

5/21	避難訓練	3/30	地震のビデオ鑑賞・避難訓練
9/18	消火器の取り扱い		
12/16	避難訓練		
2/26	通報・避難訓練		

7. 職員研修

- ・てんかん・援助セミナー 8/3～4
- ・社会福祉施設等を対象とした新型インフルエンザ感染予防対策に関する説明会 9/8
- ・全国知的障害福祉関係職員研修大会 9/9～11
- ・全国日中活動支援部会職員研修会 12/3～4
- ・地域療育セミナー 2/9 3/4

8. 第三者評価

(株)にほんの福祉ネットにより第三者評価を受審した。

利用者聞き取り 12 月、家族及び職員へのアンケート 12 月、管理者、リーダー層への聞き取りを 2 月に行い、3 月に評価が出された。

モモズレシピ(従たる事業所)

ハンバーガー、ドックの専門店として定着するため、21年度よりアンジュの職員が主体となり、メニューや価格の見直しを行った。外注していたハンバーガー用パティ、サラダ等も店内で製造し、利用者の作業拡大を図った。店舗のウィンドウにはデザインを行い、店内もテーブル席を増やし、お客様増加に繋げた。

オープン1周年には、宣伝チラシ等のポスティング、装飾などはアンジュにバックアップしてもらい、キャンペーンを行った。

また、今年度はホームデリバリーを強化し利用者と共に積極的に地域へ出ていくことや、地域のお祭りに参加して地域交流を行った。

また、食中毒予防のための細菌検査(検便)は、毎月実施した。

* 地域まつり

10月25日(日) 奥戸福祉館 “やまもまつり”

11月1日(日) 勤労福祉会館 “コラボかつしかまつり”

* 売上収入 ¥2,489,127

就労移行支援事業所 事業報告書

事業目標に対する取組状況

① アセスメントの精度向上

- I. 練習用タオルたたみ、はんこ押し作業を主に利用し、本人の作業特性を把握
→特性に合った作業手順の組み立て、提示だしの変更等を行い、的確なアセスメントを実施できるように工夫を行った。

② 求人情報の提供

- I. 利用者に対して定期的に求人情報の提供ができるよう、職場開拓を行う。
→ハローワーク、就労支援センターとの連携により求人情報を利用者に提供した。
- II. アセスメントの内容に応じて、利用者の適性に合った求人情報の提供ができるよう努める。
→上記の求人情報をもとに、利用者ごとに適性に合った求人情報を提供した。

③ 連携の強化

- I. 利用者を中心とした支援を円滑に行うことができるよう、必要に応じて外部機関との連携を積極的に行う。
→ハローワーク、葛飾区就労支援センター、しょうぶエバンズ、ピオラと共同して企業による施設見学会を実施した。
- II. 法人内部の就労チーム、ジョブコーチ、グループホーム担当と定期的に情報交換を行い、円滑な支援の提供に努める。
→月1回の就労支援会議、就労チーム会議を開催し情報共有を図り、円滑に線が行えるよう調整を行った。

利用者へのサービス提供に対する取り組み状況

① 月別の在籍者と就職者数

月	在籍者数	就職者数
4月	14	0
5月	15	3
6月	13	2
7月	13	0
8月	13	3
9月	11	0
10月	12	1
11月	14	2
12月	12	0
1月	12	2
2月	12	0
3月	13	0
合計		13

月平均 12.8 人の利用者人数で年間就職者数は 13 名であった。